

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価の説明について

1. 概要

上里町コミュニティバス「こむぎっち号」は、昨年度本協議会で策定した生活交通確保維持改善計画に基づき、国から地域公共交通確保維持改善事業費補助金（地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金）の交付を受け、運行しております。補助を受けた場合には、毎年度協議会で事業の実施状況を評価し、その結果を1月末までに国へ報告することになっております。なお、事業評価期間は、令和2年10月1日から令和3年9月30日までとなります。

2. 協議事項について

(1) 資料3別添1 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価（生活交通確保維持改善計画に基づく事業）について

①補助対象事業者等

補助対象となる事業者等の名称を記載しております。

②事業概要

系統名を記載しております。

③前回の事業評価結果の反映状況

令和2年10月から令和3年9月までに実施した事業を記載しております。

④事業実施の適切性

生活交通確保維持改善計画に基づく事業が適切に実施されたかを、A、B、Cの3段階で評価します。

A：事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された

B：事業が計画に位置づけられたとおりに実施されていない点があった

C：事業が計画に位置づけられたとおりに実施されなかった

◎事務局評価（案）

評価：A

理由：事業計画に基づいた運行路線、運行日数、運行回数について、適切に実施されたため。

⑤目標・効果達成状況

生活交通確保維持改善計画に位置付けられた定量的な目標・効果が達成されたかを、設定した目標ごとにA、B、Cの3段階で評価します。

A：事業が計画に位置付けられた目標を達成した
B：事業が計画に位置付けられた目標を達成できていない点があった
C：事業が計画に位置付けられた目標を達成できなかった

◎事務局評価（案）

評価：C

理由：事業計画に位置付けられた目標2項目が未達成であるため。

目標①年間利用者数 18,500人

【実績】13,335人 ⇒未達成

目標②高齢者無料パスの発行件数 73人

【実績】48人 ⇒未達成

⑥事業の今後の改善点

目標・効果達成状況において、「未達成」要因を分析し、事業の今後の改善点を事務局（案）として記載しております。

(2) **資料4**別添1-2 事業実施と生活交通確保維持改善計画との関連について地域において目指す交通の姿を事務局（案）として記載しております。

(3) **資料5**事業評価ポンチ絵について
資料3別添1、**資料4**別添1-2の添付資料として、「地域の公共交通等の現況」、「交通計画の目指す概要／地域公共交通に関する施策・取組の概要」、「交通施策として実施した事業の全体像の概要」、「定量的な目標・効果」等を記載しております。

(4) **資料6**事業期間中の運行実績、**資料7**令和3年度上里町生活交通確保維持改善計画について

資料3から**資料4**の作成に係る参考資料となります。

資料7について、令和2年度第1回協議会で承認いただきました資料となります。